

『武士道』 明治高校硬式野球部通信 Vol.26 2018. 8. 11 発行者前島&マネ

高校3年生の最後の夏が終わり、新チームがスタートしました。

高校3年生は、自立した素晴らしいチームを作ってくれました。高校2年・1年生はその財産を受け継ぎ、さらに誇りに思えるチームを作ってくれることを期待します。

まずは原点に返り、土台をしっかりと作ることが大切です。

部の理念である「野球を通じて将来社会に貢献できる人間の基礎を作る。」を再確認し、一人ひとりが人間的に成長することにより素晴らしいチームを作り、みんなで目標を達成させましょう！

「致知」（月刊誌）より抜粋

侍ジャパンの監督を務めた小久保さんが、イチローについて忘れられない思い出があると「毎日新聞」に書いていた。

小久保さんはプロ2年目に本塁打王を獲得。

だが天狗になり、翌シーズンは散々。

一方イチローは3年連続首位打者へ邁進中。

『その年のオールスター GAME、外野を2人でランニング中に彼に聞いた。

「モチベーションが下がったことないの？」

すると、イチローは私の目を見つめながら

「小久保さんは数字を残すために野球をやついてるんですか？」と言った。

「僕は心の中に磨き上げたい石がある。それを野球を通じて輝かしたい」

自分はなんと恥ずかしい質問をしたのかと、顔が赤くなった。

彼の一言で「野球を通じて人間力を磨く」というキーワードを得た。』

*イチローのように野球だけでなく、人として尊敬される人になれるように、お互いに切磋琢磨しましょう！

《野球部OBの活躍》

明治大学4年生の神藤先輩と内堀先輩が、大学3年次に公認会計士に合格しました。（神藤先輩は全国1位で合格です）

《新チーム幹部》

主将 中谷 優斗

副将 石田 朗、西谷 徳智

主務 石田 朗

副務 青木 一真、谷川 泰斗

チーフマネージャー 藤原 みさき



《第100回 全国高等学校野球選手権記念大会 西東京大会》

第1回戦

7月8日	府中市民球場									☆
明治	2	0	1	1	1	5				10
松蔭	0	0	0	0	0	0				0

※6回コールド

第2回戦

7月12日	ネッツ多摩昭島球場									☆
明治	3	2	1	0	2	0	0	0	0	8
西	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2

井澤一中谷	
本塁打 中谷	4 安打
三塁打	3 安打 川谷 梶野
二塁打 梶野 2 田部井	2 安打
井澤 石田一中谷	
本塁打	4 安打
三塁打	3 安打 高木
二塁打 伊藤 中谷	2 安打 伊藤 徳井 堤

第3回戦

7月14日	上柚木公園球場												☆
都市大付属	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
明治	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1x	2x

能登一中谷	
本塁打	4 安打 能登
三塁打	3 安打
二塁打 川谷	2 安打 梶野
能登 原一中谷	
本塁打	4 安打
三塁打	3 安打
二塁打	2 安打 植村 中谷

※延長 12回

第4回戦

7月17日	市営立川球場									★
明治	0	0	0	0	0	0	0			0
日大鶴ヶ丘	0	0	4	1	0	0	2x			7x

能登 原一中谷	
本塁打	4 安打
三塁打	3 安打
二塁打	2 安打 植村 中谷

※7回コールド

《1学期評価上位者》

	高Ⅱ
1	谷川
2	西谷
3	佐野
4	丸山
5	堀井

	高Ⅰ
1	二見
2	鈴木
3	中桐
4	佐藤
5	須川



《能登チーム全138試合の戦績》

76勝 57敗 5分 (A : 58勝 47敗 5分 B : 18勝 10敗)

